

妊孕性温存療法

小児から若年成人のがん治療において妊孕性に配慮することは、患者、家族はもとより、医療従事者にとってもその取扱い方、考え方が大きな課題です。妊孕性温存療法についての理解を深め、相談員としての対応を学びます

日時

2020年11月7日(土)10:00~12:30
(9:30 受付~)

場所

沖縄県立中部病院 第1・2会議室

対象者

がん相談に携わる相談員
(看護師・医療ソーシャルワーカー等)

事前申込

要 10月30日締切 定員最大20名

定員に達し次第 〆切

参加費無料

ビデオ講義「妊孕性温存療法」

講師 銘苅 桂子 先生 (琉球大学病院 周産母子センター 教授)

ワークショップ アドバイザー

大畑 尚子 先生 (沖縄県立中部病院 周産期産科 副部長)

*講義はビデオ講義になります。事前に中部病院の研修会(10/26開催)で講義を視聴した方はワークショップ(11:00)からの参加が可能です。

国立がん研究センター認定がん専門相談員Ⅲ群登録申請中

※10:25分以降に参加された場合、受講証の発行はできませんのでご注意ください



主催：沖縄県がん診療連携協議会情報提供・相談支援部会
琉球大学病院、那覇市立病院、県立中部病院
北部地区医師会病院、県立八重山病院、県立宮古病院
後援：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

お問い合わせ先

沖縄県立中部病院 がん相談支援センター
Tel：098-973-4111 (傳道・金城)
Fax：098-982-6567

第2回 がん相談員実務者研修会 プログラム

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| 9:30-10:00 | 受付・プレテスト |
| 10:00-10:10 | 開会挨拶・オリエンテーション |
| 10:10-11:10 | ビデオ講義「妊孕性温存療法」
講師 銘苺 桂子 先生 |
| 11:10-11:20 | 休憩 |
| 11:20-12:10 | ワークショップ
アドバイザー 大畑 尚子 先生 |
| 12:10-12:20 | まとめ |
| 12:20-12:30 | ポストテスト・解答 閉会挨拶 受講証発行 |